

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 8月 30日
住 所 さいたま市浦和区神明2-23-14
県内企業等の名称 株式会社ヤークス
代表者役職 氏名 代表取締役 篠崎 安宏

株式会社ヤークス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「地域社会への貢献」の考えに基づき、環境に配慮した事業活動を一人ひとりが誠実に取り組むことでSDGs達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、DX化を進めることにより、コピー用紙使用枚数を削減する。 また、電気使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> ①コピー用紙使用枚数:12,000枚/年 ②電気使用量:14,000kwh/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①25%削減 ②25%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①10%削減 ②10%削減
社会	地域貢献のため、事業所近隣地域の清掃活動を積極的に実施する。 <(現状値)2022年の数値> 清掃活動:0回/年(のべ0人)	<2030年に向けた指標> 5回/年(のべ4名参加) <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年(のべ2名参加)
経済	ワークライフバランス向上のため、多様な働き方を推進し時間外労働を削減する。 <(現状値)2022年の数値> 平均時間外労働時間:45時間/月	<2030年に向けた指標> 30時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> 40時間/月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。